刊行にあたって　i

序　方法としての都市イデア……伊藤　毅　v

I　ひろげる

1　移行期の都市イデア……伊藤　毅　3

はじめに　3／一　境内・町・グリッド　4／二　城下町研究の系譜　11／三　武士という存在　18／四　信長のイデア　25／おわりに――城下町のイデア　34

2　地中海都市……陣内秀信　39

はじめに――都市イデアの図像表現　39／一　地中海都市とは？　46／二　都市の境界と中心　48／三　人の暮らしと都市構造　52／四　都市と自然の対話　62／おわりに　66

3　都市図屏風とイデア……杉森哲也　71

はじめに　71／一　「安土図屏風」の基本史料の検討　73／二　城下町安土　86／三　織田信長の都市イデア　91／

おわりに――三つの都市イメージ　100

Ⅱ　考える

1　豊臣秀吉の京都改造と「西京」……三枝暁子　109
はじめに　109／一　「西京」における土居堀築造　111／二　「御土居の袖」の再検討　117／三　西京の近世化と土居堀　120／おわりに　127

2　萩城下の都市民衆世界……森下　徹　131
はじめに　131／一　町の由緒　133／二　町の構造　136／三　金融関係の浸透　140／四　民衆世界と定市　146／おわりに　154

3　幕末・明治初期の横浜……青木祐介　157
はじめに　157／一　原風景――開港以前の横浜　159／二　開港場の二重構造　161／三　慶応の大火と日本大通り　168／四　日本大通りという町名　173／おわりに――焦点のない軸　177

4　近代移行期の東京……松山　恵　181
はじめに　181／一　理論と実践――市区改正計画の事業化について　183／二　資本がつくる空間――町から街区へ　190／三　まちのゆくえ　198

四　おわりに――「江戸ッ子」という共同空間理想　205

5 社会主義の都市イデア……池田嘉郎　209
はじめに　209／一　モスクワ改造の開始まで　210／二　街路と建物――モスクワ改造の諸側面(1)　211／三　変わる都市生活――モスクワ改造の諸側面(2)　216／四　モスクワ改造の都市イデア　222／おわりに　229

Ⅲ　さぐる

1 開京――高麗建国期の都城化……禹　成勲　235
はじめに　235／一　理想郷としての開京　236／二　神話の事実化と開京という地　239／三　寺院の役割と「大開京」　242／おわりに――「大開京」のイデア　245

2 バスティード――中世南フランスの新設都市……加藤　玄　249
はじめに　249／一　バスティードの建設　250／二　バスティードの内部空間　254／おわりに　257

3 町家――中国都市のイデア……高村雅彦　261
一　「町家」という形式　261／二　中世中国の町家――『清明上河図』と周辺史料から　264／三　独立屋と割長屋の〈房廊〉　265／

四　奥への展開と〈避弄〉　268／おわりに　272

4 与板——近世の小城下町と寺社……朴澤直秀 275

はじめに　275／一　町域・武家地の拡大　278／二　寺社の展開　280／三　与板御坊の造立　284／四　小城下町の展開と宗教　286

5 オラン——地中海の「ラテン的」植民都市……工藤晶人 291

一　平凡な町　291／二　城塞都市オラン　292／三　新市街の建設——カルガンタと「黒ん坊村」　294／四　観光と旅の表象　296／五　「ラテン・アフリカ」　299